

今回の話し合いのテーマはこの3つ!



情報特派員の悩み

Q1

「広報かいせい」を
どんな風に使っていますか？
(or 使っていませんか?)

町が定期的に発行している広報紙は、1日号と15日号があります。1日号は「広報かいせい」に「おしらせ版」を挟み込んでいます。15日号は「おしらせ版」のみです。

例えば、ある人は、受講したい講座を見つけたときは、該当箇所を切り抜いて、セロハンテープでカレンダーに貼っているそうです。

お手元に届いてから、資源回収BOXへ入れられるまでの時間はどのくらい？ 隅々まで読んでいただいているのかな？ それとも全く読んでいない？



情報特派員の悩み

Q2

開成町以外の
広報紙の
“Good” なところは？

当日は、普段目にすることのない他市町村の広報紙を取りそろえておきます。

どんな広報紙が良いのだろう…。
みんなの声を聞いてみたいな。

広報紙をさらに魅力的に
使いやすくするためには
どうしたら良いと思いますか。

Q3

どんな広報紙が読みやすいのか、見やすいのか、開成町の広報紙制作はより良いスタイルを模索中です。理想の広報紙と一緒に考えていただけませんか。

みんなに活用してもらえる広報紙にするには
どうしたらいいんだろう。



情報特派員の悩み

World Café バレンタインデー特別企画 魅力的な広報紙づくりのための World Caféへようこそ

まちづくり情報特派員特集

2月15日(日)、数時間だけオープンします。午後のひとときを私たちと一緒に過ごしませんか。お気軽にいらしてください。

問 自治活動応援課 ☎84-0315

ワールド カフェ World Caféって何？

「ワールド・カフェ」とは、本物のカフェのようなリラックスした雰囲気の中で、与えられたテーマについて皆さんで対話をする、新しい話し合いのスタイルです。もともとはアメリカで開発された話し合いの方法ですが、現在は世界中の様々な国や地域で活用されています。日本でも、自治体、会社、ボランティア団体など、たくさんの組織や団体で取り入れられています。



話し合いの様子(イメージ)

「ワールド・カフェ」では、メンバーの組み合わせを変えながら、4人くらいの小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られます。参加者のアイデアがつながりあって、新しいアイデアや気づきが生まれます。どんなアイデアも否定されることなく、安心して話し合える場です。模造紙なども使って、参加者が思ったことを、文字や絵や図などで、自由に表現して描きます。

今回のワールド・カフェでは、町の広報紙をより良いものにしていくために、町民の皆さんに参加していただきます。年齢・性別・職業・立場を超えた、楽しい話し合いや意見交換ができればと思っています。

申し込み

1月20日(火)までに、自治活動応援課に電話又は電子メールでお申し込みください。

申し込みの際は、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

①開催日時 2月15日(日) 13時30分～16時 ※受付は13時～

①開催場所 町民センター2階中会議室A

①電子メール jitika@town.kaisei.kanagawa.jp



話し合いは
お茶を飲みながら
のんびりと。